

～共創のまちづくり拠点整備ワークショップ～

リノベーション・ラボ

RENOVATION LAB. FOR CO-CREATION SPACE

NEWS LETTER

第4回:センター設計中間おひろめ会&家具等を考えよう!

9月21日木曜日の午前中、名古屋芸術大学アートスクエア小ホールで、今シーズン4回目となる「リノベーション・ラボ」を開催しました。今回も初参加者がたくさん！運営スタッフも合わせて57名の参加がありました。

この日のテーマは、「センター設計中間おひろめ会 & 家具等を考えよう！」。市長あいさつを皮切りに施設概要の紹介、前回のふりかえりなどをしたあと、設計チームから「設計進捗状況」紹介。続いて、どのような家具や備品があったらいいかを7つのグループに分かれ、平面図を見ながら使い方・過ごし方をイメージ。グループでアイデアを出し合ったあと、全体で発表 & 共有しました。

1 オープニング

今回もたくさんの新メンバーにお越しいただきました！太田市長のあいさつのもと、改めてプロジェクトの概要の共有や前回のふりかえりをしました。



太田市長

「ともに進める、新しい北名古屋市へ」という私の想いと、北名古屋市が続けてきた「協働のまちづくり」がマッチングした今回の取り組み。これまで続けてきて、すごくいいムードになっています。実現のためにみなさんと一緒になって私もしっかり取り組んでいきたいと思っていますので、忌憚のない意見をよろしくお願いします！

- 西側の「静」の空間から、東側の「動」の空間へと…グラデーションで各エリアを配置しています。
- スタディールームは壁で仕切られた空間。自習、会議などクローズドな使い方ができます。
- ミーティングスペースは、コワーキングスペースと一体でオープンに使えるよう、カーテンで間仕切ります。
- エントランスの正面はカフェ。カフェからつながって、一体的にコワーキングスペースを配置。
- コワーキング南デッキ部分はステージとしても利用可。
- 受付と事務は仕切りがなく一体的につながっています。
- クリエイティブスタジオには大きな鏡があり、音の出るバンド活動、ダンス、映像撮影・編集などができます。
- イベントスペースは、トップライトを活かした空間。真ん中に大きな木を配置し、その周りで寝転がれます。
- 円形部分には、ステージやベンチの役割をする家具。
- イベントスペースの北はお座敷スペース。さらに奥には、授乳室やおむつ替えスペースも配置しました。
- いちばん東側にキッズスペース。真ん中に大きな遊具を配置。周辺には既存の図書館家具を利用した収納も…。
- その他にも、既存の図書館家具を利用し、机や収納、間仕切り、掲示スペースなどを考えて配置してみました。

2 中間おひろめ「いま、こんな感じ。」

設計チームから、これまでのリノベラボで出た意見を集約しまとめた設計の進捗状況を、平面図、パース、3Dムービーなどを使って紹介！



3 グループワーク デザインゲーム「家具等を考えよう！」

どんな家具や備品があったらいいか平面図を見ながら使い方・過ごし方をイメージ。グループメンバーでアイデアを出し合って発表しました。



エントランス

- ・デジタル掲示板などを置いて案内
- ・寄付いただいた企業さんのPRも兼ねて
- ・ぶらぶら文庫や、本の貸し借りができるスペースも
- ・販売したりできるレンタルスペースを設置

カフェ

- ・子どもやお年寄りが利用しやすいよう低めのカウンターも！
- ・リクライニングできるソファ
- ・かばんや上着など持ってきた荷物を置ける椅子
- ・カフェの柱をシンボルツリーに（情報の葉）

ワーキングスペース（兼イベントスペース）

- ・キャスター付きの机と椅子
- ・どんな人数でも対応できるようにジョイントできる机
- ・アレンジできる家具
- ・車いすの人でも使いやすい机
- ・椅子の高さはいろんなものがあったもいいかも！

ワーキングスペース（窓際）

- ・カーテンがしっかりできる
- ・台形本棚にソファを組み込み、ファミレスのようなボックス席に

ミーティングスペース

- ・キャスター付きのホワイトボード、モニター
- ・移動できる机と椅子、パーティション（間仕切り）も
- ・丸テーブル

スタディールーム

- ・ズーム会議ができる公衆電話ボックスのようなスペース
- ・1人で集中できるように一蘭のカウンターのよう仕切り
- ・学生の勉強スペースは2階にあるので、起業や社会貢献したい人のためのスペースにしたい

クリエイティブスタジオ

- ・個人でも使いやすいように
- ・授乳室・おむつ替えスペースは他階を利用。既存の自習室部分に黒板塗装してものづくりスペースに

イベントスペース

- ・アウトドアチェア、ハンモックを使ってゆったり過ごせるように

キッズスペース

- ・すべり台や靴箱、床材は木製で
- ・床は、耐久性がある、掃除しやすいものに
- ・大きな遊具は置かず広いスペースに
- ・既存家具をモザイク状にカットして荷物入れに
- ・お母さんがくつろげるソファ
- ・靴を脱いでリラックスして使えるスペースに
- ・アウトドア用のグッズや寝転んで使えるビーズクッション
- ・小さい子が遊べる掘り込み空間を
- ・壁一面に落書きできる
- ・既存家具はクッション等を使ってぶつかっても痛くないように

お座敷スペース

- ・机を置かずビーズクッションやクッションテーブルを
- ・移動式畳にして用途を限定させないように

その他

- ・緑は、車椅子の方や足が不自由な方が移動しやすいよう、置くタイプだけでなく、吊り下げタイプも
- ・電源（コンセント）は重要。使いやすくなりやすく
- ・張り物（掲示）ができる壁
- ・相談スペースがない
- ・なるべくDIY等を駆使してみんなで創ってほしい
- ・開館後に発展できる「余白」をつくっておきたい



ひとことアンケートより 皆さんの情熱を感じました。真剣さも強く感じました／各班から「なるほど！！」とハッとするアイデアが出されて、みんなで創る「共創」って改めて良いなと思いました。今日も素敵なわくわくする時間を過ごさせていただきました！／様々な立場、価値観からの視点、意見を知ることができて、共に創り上げる今回のWSはとても良かった／家具だけでもこんなにたくさんの視点やアイデアがあるんだと感じ、楽しかったです。使いやすいステキな空間になると良い／人財豊富な北名古屋、体感しました！／必要か？というのも印象的だった。たしかに！です／「個」を大切にしたい人の視点も重要だと気づきました／公共物の仕組みづくりで「誰のために」のバランスがすごく難しいと感じた／長期的な目で見た際の経費的な観点まで含めたスペースの活用が必要だと感じた／いろんな世代が交流できる場所になるといい／用途を限定することなく、多目的に流動的に考えることができると世界は広がるなあ～と思いました／もつと他のテーブル（グループ）と関わり合える時間があつたらいい ほか

関連ワークショップ ①

「共創空間の事例を見てみよう」

12月5日(火) 9:30～正午
名古屋芸術大学アートスクエア
2階会議室にて

まちづくりや社会貢献に関心が高い
みなさまの参加をお待ちしています！
知人への紹介、情報拡散大歓迎！



お問い合わせ：

北名古屋市役所総務部 総務課(三宅)

☎ 0568-22-1111

✉ katudo@city.kitanagoya.lg.jp